

2017年2月16日

米ガートナー社のグローバル通信事業者評価レポートにおいて NTTコミュニケーションズが「リーダー」の評価を4年連続で獲得

NTT コミュニケーションズ(以下、NTT Com)は、米大手 IT アドバイザリ会社ガートナー社が2017年2月13日に発行した、ネットワークサービスをグローバルに提供する事業者を評価する「Magic Quadrant for Network Services, Global」^{※1} (以下、マジック・クアドラント)において、ビジョンの完全性と実行能力の双方が他事業者に比べて高いという評価により、「リーダー」のポジションに位置付けられました。

これにより、NTT Com は、4年連続でグローバル通信事業者のリーダーに評価されたこととなります。

1.ガートナー社「マジック・クアドラント」の概要

ガートナーのマジック・クアドラントは、個々の具体的な市場におけるリサーチの集大成ともいえるものであり、各市場で競合しているプレーヤー各社の相対的な位置付けを広い視野から提示します。リーダーは、現在優れた業績を挙げており、将来性も非常に高いことを示しているプロバイダーです。^{※2}

なお、「Magic Quadrant for Network Services, Global」レポート(英語のみ)は以下よりご覧下さい。

https://www.gartner.com/technology/media-products/reprints/ntt_com/299950.html

2.NTT Com の最近の取り組み

NTT Com は、「Global Cloud Vision」のもと、市場に先駆けて Software Defined(SD)技術を活用し、クラウド/データネットワーク分野において柔軟で俊敏性の高いサービスを提供してきました。現在も SD 技術の活用範囲をさらに拡大し、新たな SDx サービス・ソリューションの開発・提案に注力しています。2016年には、企業向けネットワーク Arcstar Universal One のオプションとしてセキュアインターネット接続機能(vUTM)を追加する一方で、複数クラウドの併用を安価に実現する「Multi-Cloud Connect」のラインアップを5事業者に拡大しました。また、今春にはSDN技術を用いたオーバーレイ・ネットワークで柔軟な企業 WAN を実現する、SD-WAN サービスの提供を開始する予定です。

[免責条項]

ガートナーは、ガートナー・リサーチの発行物に掲載された特定のベンダー、製品またはサービスを推奨するものではありません。また、最高のレーティング、又はその他の評価を得たベンダーのみを選択するようテクノロジーの利用者に助言するものではありません。ガートナー・リサーチの発行物は、ガートナ

ー・リサーチのオピニオンを表したものであり、事実を表現したものではありません。ガートナーは、明示または黙示を問わず、本リサーチの商品性や特定目的への適合性を含め、一切の保証を行うものではありません。

※1:ガートナー「Magic Quadrant for Network Services, Global」2017年2月13日, Neil Rickard, Bjarne Munch et al.

※2: ガートナー「リサーチ・メソドロジー : マジック・クアドラント」

http://www.gartner.co.jp/research/methodologies/research_mq.php